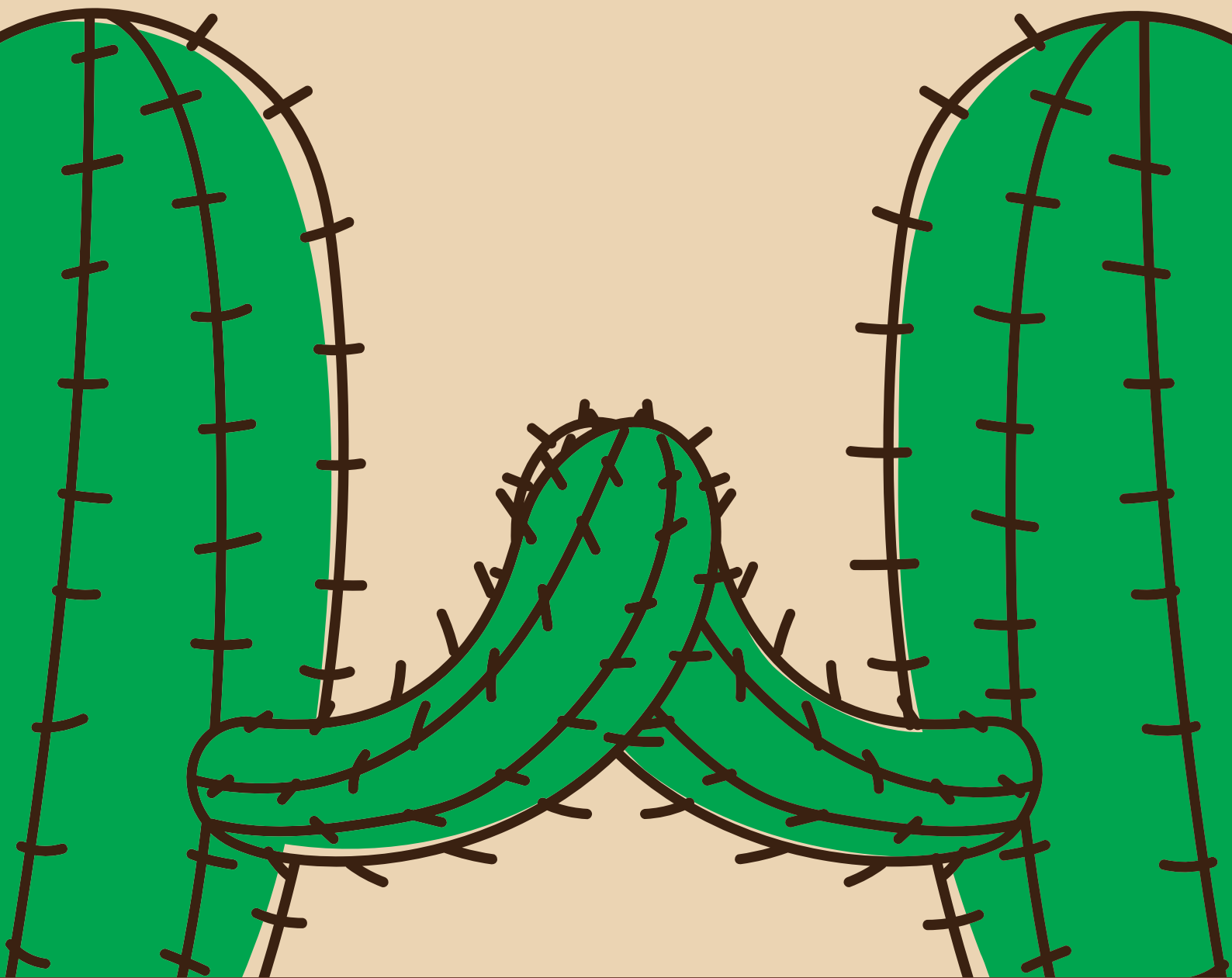


傷つけ合いたい わけじゃないでしょ？



**大切な人を守るために、
まずは予防、そして検査！**

- ☑ 大切なのは予防。そして、早期発見・早期治療です！
- ☑ コンドームの使用で多くの性感染症リスクを下げられます
- ☑ 保健所なら匿名・無料で検査を受けられます

性感染症検査相談マップ



厚生労働省
ひと、くらし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare



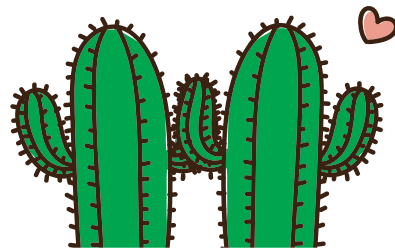
“気づいてない”かもしれない。

それが性感染症。

性感染症は、性的接触があれば、誰でも感染する可能性があります。口や性器などの粘膜や皮膚から感染します。また、オーラルセックス（口腔性交）やアナルセックス（肛門性交）などでも感染します。

感染しても、比較的軽い症状にとどまる場合や無症状であることもあるため、気づかないうちに進行したり、パートナーに感染させてしまうこともあります。

コンドームの使用、検査や医療機関の積極的な受診による、早期発見及び早期治療が性感染症の予防及びまん延の防止に有効です。保健所などでは無料・匿名で検査を受けることができるので、不安を感じたら、すぐにパートナーと検査を受けましょう。



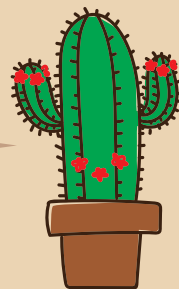
梅毒 - ばいどく -

- ・性器や口の中に小豆～指先大のしこりや痛みの少ないただれができる
- ・かゆみや痛みのない発疹が手のひらや足の裏などに広がる
- ・症状が消えても、未治療の場合は感染力が残るのが特徴
- ・放置すると心臓や脳などの臓器に病変が生じ、死にいたることもある

※妊娠している人が梅毒に感染していると、母親だけでなく胎盤を通じて胎児にも感染し、死産や早産になったり、生まれてくるこどもの神経や骨などに異常をきたすことがある。生まれたときに症状がなくても、遅れて症状が出ることもある。

しこり、ただれ、発疹はかゆみや痛みがない場合が多い

※しこり、ただれ、発疹は数週間～2か月ほどで消えますが、菌は体内に残っています。



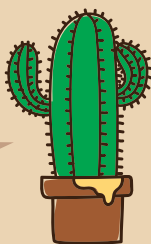
性器クラミジア感染症

【症状：男性】

- ・排尿時に軽い痛み
- ・うみやかゆみが出る
- ・精巣が腫れて熱が出る
- ・のどの違和感

【症状：女性】

- ・初期には、おりものが増える
- ・軽い腹部の痛み
- ・のどの違和感



症状がない場合あり

淋菌感染症

【症状：男性】

- ・排尿時に激しい痛み
- ・白～黄のうみが出る
- ・精巣が腫れて熱が出る
- ・のどの違和感

【症状：女性】

- ・おりものが増える
- ・発熱や下腹部の痛み
- ・のどの違和感



症状がない場合あり

性器ヘルペスウイルス感染症

【症状】

- ・男性は性器や肛門に、女性はデリケートゾーンに痛みやかゆみのある水疱や潰瘍
- ・足の付け根のリンパ節に腫れや痛み
- ・初めて感染した時は発熱

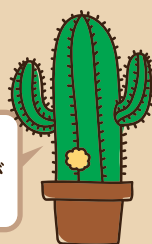


自覚症状あり

尖圭コンジローマ

【症状】

- ・男性は亀頭や陰のう、肛門のまわりに、女性は外陰部、膣、肛門のまわりにイボができる
- ・イボの数が増え、鶏のとさかのようになる
- ・かゆみや軽い痛み



イボにはかゆみや痛みがほとんどない

根拠のある“だいじょうぶ”にしよう。

検査を受けよう

検査方法は症状により異なります。主に血液検査や視診、尿検査、おりものを採取した検査となります。

治療を受けよう

性感染症は適切に治療することで他の人への感染も防ぐことにつながるので、早期発見、早期治療がとても重要です。治療方法は、感染症の種類によって異なります。

コンドームを使おう

コンドームの使用で多くの性感染症の感染リスクを下げられます。

性感染症について、もっとくわしく知る ▶
厚生労働省 性感染症情報サイト

